

聴講生の募集に関する要項

平成30年度県立海洋科学高等学校聴講生の募集に関する要項

1 趣旨

この要項は、地域や社会に開かれた高校づくり、柔軟な学びのシステムの実現の観点から、本校の一部科目について履修を希望する社会人の方を聴講生として受け入れるに当たり、必要な事項を定めるものです。

2 聴講の方法

本校の教育課程に位置づけられた教科・科目のうちから教育展開上支障のない範囲で社会人の方を聴講生として受け入れ、生徒とともに学んでいただきます。授業で実施する実験や実習、レポート提出等については原則として生徒と同様の扱いとします。

3 申し込み・問い合わせ先

神奈川県立海洋科学高等学校 担当 教頭・福井利廣 又は総括教諭・秦道弘
 〒 240-0101 横須賀市長坂1-2-1
 TEL (046)856-3128 (代表)

4 募集に関する事項

- (1) 募集期間 平成30年2月1日(木)～平成30年3月23日(金)
 (ただし、土曜日・日曜日・祝日を除く)

	募集課程	教科	科目	授業日時	募集人数	聴講期間
1	全日制	課題研究	①花毛布 ②水中ロボット・ヒレ推進船 ③水産調査(水産加工食品開発・販売等) ④沿岸環境調査(アマモ植栽活動等) ⑤電気・電子実習とおもちゃの修理	毎週水曜日の 1, 2, 3限	5	平成30年4月18日(水) ～平成31年1月30日(水)

時限 1限：8：55～9：45 2限：9：55～10：45 3限：10：55～11：45
 4限：11：55～12：45 5限：13：30～14：20 6限：14：30～15：20

- (2) 科目の内容等

ア 科目名：花毛布

(イ) 科目内容

- ・日本船独自の花毛布の歴史とその折り方を研究し継承していく。

(ロ) 受講にあたっての前提条件

- ・特になし(ただし校外活動の交通費などは自己負担とする。)

(ハ) 目標

- ・花毛布の歴史を知り、実際に花毛布が折れるようになることで文化を継承し専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。

- (エ) 授業計画
・1月末に研究成果を全校生徒の前で発表する。

イ 科目名：水中ロボット・ヒレ推進船

- (ア) 科目内容
・遠隔操縦 ROV の研究と製作。大会への参加。(聴講生は大会に参加できない場合があります。)
・魚のような動きを船の推進に利用する研究と製作。大会への参加。(高校生の大会のため聴講生は大会に参加できません。)
- (イ) 受講にあたっての前提条件
・特になし(ただし校外活動の交通費、製作費、大会の参加費などは自己負担とする。)
- (ウ) 目標
・先輩が製作した水中ロボットやヒレ推進船を改良し大会に参加することなどを通して専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。
- (エ) 授業計画
・1月末に研究成果を全校生徒の前で発表する。

ウ 科目名：水産調査(水産加工食品開発・販売等)

- (ア) 科目内容
・漁港や水産資源について調査し、食用にされていない魚や部位が、食品として利用することができないか研究する。
- (イ) 受講にあたっての前提条件
・特になし(ただし校外活動の交通費などは自己負担とする。)
- (ウ) 目標
・水産資源の調査を通して地域の産業と連携し、利用されていない魚の価値を高め、新しい製品の開発などを通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。
- (エ) 授業計画
・1月末に研究成果を全校生徒の前で発表する。

エ 科目名：沿岸環境調査(アマモ植栽活動等)

- (ア) 科目内容
・海岸清掃、海底清掃、アマモ移植、水産資源の放流、海洋ボランティア活動などを通して海洋環境について研究する。
- (イ) 受講にあたっての前提条件
・特になし(ただし校外活動の交通費などは自己負担とする。)
- (ウ) 目標
・海洋環境調査、保全活動、海洋ボランティアへの取り組みを通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。
- (エ) 授業計画
・1月末に研究成果を全校生徒の前で発表する。

オ 科目名：電気・電子実習とおもちゃの修理

- (ア) 科目内容
・壊れたおもちゃの修理。(おもちゃが集まらない場合は電気・電子実習になります。)

- (イ) 受講にあたっての前提条件
 - ・特になし（ただし実習服が必要。また校外活動の交通費などは自己負担とする。）
- (ウ) 目標
 - ・壊れたおもちゃを集めてリユースするために地域の園と交流し、おもちゃの修理や交流を通して専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。
- (エ) 授業計画
 - ・1月末に研究成果を全校生徒の前で発表する。

5 応募に関する事項

(1) 応募資格

聴講生として応募することのできる方は、県内に居住又は勤務する方で、中学校卒業相当年齢以上で、かつ、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）に在籍していない方とします。

(2) 応募方法

「聴講申込書」用紙に必要事項を記載し、本校に提出してください。

提出にあたり、事前に聴講の趣旨や科目内容について理解していただくため、担当者から説明をします。必ず聴講を希望される方ご自身が持参してください。

提出場所：本校事務室

提出時間：前記4に示した募集期間の午前9時～午後4時

※1 書類提出にあたり、県内に居住又は勤務していること及び生年月日を証明する書類をご持参ください。

県内在住が証明できる書類：(例)自動車運転免許証、健康保険証、住民票等

県内在勤が証明できる書類：(例)勤務地が明記してある社員証等

※2 来校にあたっては、予め電話でご連絡ください。

6 聴講生の決定

(1) 方法

希望者が各科目の募集人員を上回った場合には、公開抽選で決定します。

(2) 公開抽選の日時

3月26日（月）10：00

(3) 公開抽選の会場

本校応接室

7 聴講までの手続き及び費用

(1) 聴講生決定の連絡

3月26日（月）以降、希望者全員に対して電話等により結果を連絡します。

(2) 聴講許可書の交付及び聴講にかかる費用の徴収

4月6日（金）15：00から本校応接室にて、聴講許可書を交付するとともに、聴講にかかる費用を徴収いたします。あわせて、聴講にあたっての説明を行いますのでご出席ください。

(3) 聴講にかかる費用について

すでに納付した聴講にかかる費用は、特別の理由がある場合のほかは返金いたしません。御了承ください。

【聴講にかかる費用】

ア 聴講料（県の条例により、募集する課程ごとに定められた金額です。）

1単位あたり

全日制 4,800円、定時制 1,800円、通信制 700円、中等教育学校 4,800円

(平成30年2月1日現在) となっていますので、

(7) 課題研究 (3単位) : 14,400円

となります。

イ テキスト代等

必要なときに徴収いたします。

8 修了

(1) 認定方法

出席状況や生徒と同様に実施する実験や実習、レポート提出等の取組状況を含めた聴講の成果について、科目の目標から見て満足できると認められる場合には、当該科目の聴講について、修了を認定します。なお、聴講による履修については、単位は認定しません。

(2) 聴講修了証書等の発行

当該高校(中等教育学校)での聴講を修了したと認めた方に対して、「聴講修了証書」を交付します。

また、聴講(修了)証明書の交付を請求される場合は、「県立学校の証明書交付手数料等の徴収に関する条例」(昭和30年神奈川県条例第12号)に基づき、手数料(1通400円平成30年2月1日現在)を徴収します。

9 聴講許可の取消

次の各号のいずれかに該当する場合には、聴講の許可を取り消させていただくことがあります。なお、この場合における聴講料の返金はいたしません。

- (1) 学則及びその他の例規に違反したとき。
- (2) 高等学校における教育活動の秩序を乱したとき。
- (3) 高等学校における教育活動に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- (4) 虚偽又は不正な行為により聴講の許可を受けたとき。
- (5) 聴講料を納付しないとき。
- (6) その他校長が必要と認めるとき。

10 その他注意事項

- (1) 本校においては、敷地内禁煙です。
- (2) 校内ではネームプレートを着用してください。
- (3) お車での来校はできません。